

事務事業名		大船渡魚市場整備事業		<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画登載事業	<input checked="" type="checkbox"/> 合併建設計画登載事業	
政策体系	政策名	05 豊かな市民生活を実現する産業の振興		事業期間 <input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始 年度～) <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【計画期間】 ↓平成11年度～平成27年度 ※全体計画欄の総投入量を記入		
	施策名	19 地域活力を担う水産業の振興				
	基本事業名	05 水産物の流通加工体制の強化				
根拠法令				予算科目 会計 12 款 01 項 01 目 01 事業		
所属	部課名	農林水産部 大船渡魚市場建設推進室		全体計画(※期間限定複数年度のみ) 総投入量(千円) 事業費 財源内訳 国庫支出金 2,649,552 都道府県支出金 2,545,679 地方債 3,331,600 その他 一般財源 265,784 事業費計(A) 8,792,615 人件費 正規職員従事人数 4 延べ業務時間 30,000 人件費計(B) 120,000 トータルコスト(A)+(B) 8,912,615		
	課長名	次長 鈴木満広				
	係名	電話	27-3111			
	担当者	上野 公	内線			372
事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述) 老朽化した大船渡魚市場を高度な衛生管理に対応した施設として整備する。また、魚市場施設内に市民や観光客向けの活性化施設(展示施設、飲食施設等)を併設し、地域活性化に資する。 県事業として埋め立て工事を行った旧魚市場北側の公有水面約2haの埋立地に、第1期工事として平成20年度から平成25年度に、県と市の共同工事により、人工地盤と魚市場施設を整備した。平成26年度には旧魚市場を解体し、その跡地に第2期工事として魚市場別棟の荷捌所を整備する。平成27年度完了予定。 平成16年度 魚市場施設の基本設計業務委託 平成17年度 展示施設の基本設計業務委託 平成18年度～19年度 実施設計業務(魚市場施設及び展示施設)委託 平成20年度～22年度 建設工事 平成23年3月11日 被災により工事中止 平成24年6月26日 工事中止解除 平成26年3月20日 第1期工事完了 平成26年4月 第1期開場 平成27年度中 第2期開場予定 事業費は、設計委託、工事請負費等に支出される。						

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と指標		⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	
① 手段(主な活動)		名称	
前年度実績(前年度に行った主な活動)		ア	設計協議の回数
・県、国への補助金申請事務 ・手戻り復旧工事を含む内容にて、平成26年3月第1期工事を完了した。		イ	工事日数
今年度計画(今年度に計画している主な活動)		ウ	魚市場整備の進捗率(事業費ベース)
・旧市場の解体工事施工。 ・跡地において第2期工事施工。		⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)	
② 対象(誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等		名称	
・大船渡魚市場 ・漁業者、買受人、市場職員 ・一般市民、観光客		カ	大船渡魚市場の面積(整備前)
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)		キ	
・高度な衛生管理に対応した施設になる。 ・新たな活性化施設になる。		ク	
④ 結果(基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するのか)		⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)	
大船渡市魚市場に水揚げされる水産物が安定して高く売れる。		名称	
		サ	大船渡魚市場の面積(整備後)
		シ	衛生管理市場認定件数
		ス	活性化施設面積

(2) 総事業費・指標等の推移		年度	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(目標)	27年度(目標)	28年度(目標)	
投入量	事業費	国庫支出金	千円	66,174	250,000	814,058	264,719	248,005	0
		都道府県支出金	千円	1,191,493	296,194	750,848	0	0	0
		地方債	千円	9,800	164,000	1,473,200	298,000	275,700	0
		その他	千円	4,186	651,318	797,236	190	187	0
		一般財源	千円	1,541,801	16,493	11,428	0	0	0
		事業費計(A)	千円	2,813,454	1,378,005	3,846,770	562,909	523,892	0
	人件費	正規職員従事人数	人	4	4	4	4	4	0
		延べ業務時間	時間	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	0
		人件費計(B)	千円	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	0
		トータルコスト(A)+(B)	千円	2,823,454	1,388,005	3,856,770	572,909	533,892	0
⑤活動指標	ア	回	10	18	24	50	50	0	
	イ	日	0	230	300	230	300	0	
	ウ	%	32	16	44	6	6		
⑥対象指標	カ	m <sup>2</sup>	9229	9229	8392.72	16484.03	16484.03	18826.07	
	キ								
	ク								
⑦成果指標	サ	m <sup>2</sup>	17004	17004	16484.03	16484.03	18826.07	18826.07	
	シ	件	0	0	0	0	0	1	
	ス	m <sup>2</sup>	0	0	0	1,235	1,235	1,235	

事務事業ID	0584	事務事業名	大船渡魚市場整備事業
--------	------	-------	------------

<b>(3) 事務事業の環境変化・住民意見等</b>	
① この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？	老朽化した大船渡魚市場を整備するため、平成11年度に整備構想検討委員会を設置して、整備構想・計画づくりに着手した。
② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは前期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？	魚市場の老朽化が進んでいる。また、産地市場における衛生管理や鮮度管理は、一層の充実が求められている。 東日本大震災により建設中の新魚市場施設が被災し、手戻り復旧工事が必要となったが、手戻り復旧工事費を増額し平成24年6月より工事を再開し、平成26年3月20日第1期工事が完了している。
③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？	早急な整備とあわせ、関係者の使いやすい施設整備を要望されている。

**2 評価の部(SEE) \* 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価**

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】⇒ この事務事業の目的は当市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？ 新魚市場は水産業振興の中核となる施設であり、水揚岸壁及び荷捌施設の拡充は取り扱い可能な水産物の増加を目指すことができる。
	② 公共関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】⇒ なぜこの事業を当市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？ 市が設置する公の施設であるため。
	③ 対象・意図の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】⇒ 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？ 公共施設の整備であり、対象・意図とも適正である。
有効性 評価	④ 成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】⇒ 成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？ 整備後面積は設計段階で決定しており、震災による遅れはあったが、予定通りの完成となった。 平成26年度からの第2期工事においても、整備面積は決定しているため、特に向上の余地はない。 成果指標の2点目である衛生管理市場の認定については、卸売業者との協議及び共同の取り組みにより、衛生管理体制を向上、確定させた後、認定機関からの認定を受けるものであり、こちらも特に向上の余地は無い。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】⇒ 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？ 整備途中の公共施設整備であり、現施設の老朽化の問題からも廃止・休止はできない
	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ⇒ (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】⇒ 公共施設の整備であり、他に方法はない。 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】⇒
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】⇒ 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など) 設計基準に基づき積算された事業費であり、大幅な事業費削減の余地は無い。 なお、震災の影響に伴い、事業内容の見直し等が必要な部分については、可能な限り国の支援制度を活用することとした。
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】⇒ やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずにより正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど) 被災による手戻り復旧工事を含む第1期工事は完了したが、早期完成を目指し第2期工事の実施に取り組む必要があり、現状からの人件費削減は困難な状況である。
公平性 評価	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】⇒ 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？ 市の社会資本整備であり、公平・公正である。

### 3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

<p>(1) 1次評価者としての評価結果 (2枚目と整合を図ること)</p> <table border="1"> <tr> <td>① 目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>② 有効性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>③ 効率性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>④ 公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	② 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	③ 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	④ 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>(2) 全体総括(振り返り、反省点)</p> <p>衛生管理、鮮度管理の高度化、安定した水揚量を確保するための魚市場施設の拡充、市民に親しまれる施設整備等、新魚市場整備において掲げた方針は、昨年度平成25年度を持って、一部完成となった。 残る事業を早急に完了し、魚市場を通じた水揚げにより、地域水産業の振興が図られるよう、別事業への転換を図りたい。</p>									
① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
② 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
③ 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
④ 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
<p>(3) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 事業のやり方改善 ( <input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善 )</p> <p>(上記方向性に対する具体的な内容)</p> <p>被災による手戻り復旧工事を含めた第1期工事が平成25年度に完了したところであるが、旧市場跡地への第2期工事を完了して、ようやく新市場整備の全体計画が完了することから、現状維持が望ましい。 第2期工事を実施しないことにより、荷捌施設の面積不足や、荷捌作業の混乱を生じる恐れがあり、魚市場の衛生管理鮮度管理の高度化が図れないこととなる。</p>	<p>(4) 改革・改善による期待成果</p> <p>左記(3)の改革改善案を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		●	×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持		●	×																		
	低下		×	×																		
<p>(5) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等</p> <p>特になし。</p>																						

(職名) ※原則として施策の主管課長 (氏名)

4 事務事業の2次評価結果	2次評価者	大船渡魚市場建設推進室	鈴木満広
---------------	-------	-------------	------

<p>(1) 1次評価結果の客観性と出来具合</p> <p>① 記述水準(1次評価の記述内容を読んだ段階で選択)</p> <p><input type="checkbox"/> 記述不足でわかりにくい <input type="checkbox"/> 一部記述不足のところがある <input checked="" type="checkbox"/> 記述は十分なされている</p> <p>② 評価の客観性水準(2次評価を行った後に総合的に判断して選択)</p> <p><input type="checkbox"/> 客観性を欠いており評価が偏っている(事務事業の問題点、課題が認識されていない) <input type="checkbox"/> 一部に客観性を欠いたところがある <input checked="" type="checkbox"/> 客観的な評価となっている(事務事業の問題点、課題が認識されている)</p>																						
<p>(2) 2次評価者としての評価結果</p> <table border="1"> <tr> <td>① 目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>② 有効性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>③ 効率性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>④ 公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	② 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	③ 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	④ 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>(3) 評価結果の根拠と理由</p> <p>水産物流通拠点の整備事業であり、早期完成に向けて業務を進める</p>									
① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
② 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
③ 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
④ 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
<p>(4) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 事業のやり方改善 ( <input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善 )</p> <p>(上記方向性に対する具体的な内容)</p> <p>新魚市場(埋立埠頭部)が完成。平成26年度は、現市場を解体し、別棟の荷捌き上屋を建設する予定。早期完成に向け、業務を進める。</p>	<p>(5) 改革・改善による期待成果</p> <p>左記(4)により期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。また、1次評価と内容が異なる場合には、1次評価の結果も「○」で記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		●	×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持		●	×																		
	低下		×	×																		

### 5 最終評価結果

(1) 政策推進会議等での指摘事項
-------------------